

加工・業務用野菜取組事例 ⑨

調査日(更新日)	平成26年11月27日(平成一年一月一日)
----------	-----------------------

1. 事業者基本情報	
事業者名	(株)やおいち
代表者名	代表取締役社長 住田秀明
所在地	山口県宇部市あすとぴあ1丁目1-2
連絡先	TEL:0836-39-7650 FAX:0836-39-8510
ホームページ	http://www.yaoichi.jp/index.php/
連絡先担当者	専務取締役 住田亘

2. 経営の概要	
経営形態	株式会社
事業概要・取扱商品	カット野菜事業、ホール野菜事業 外食産業用カット野菜、スーパー用カット野菜、病院向けカット野菜、民間企業(社員食堂)向けカット野菜、カップサラダ、料理用野菜セット
販売額	—
労働力・構成員	約100人(平成26年11月現在)
生産・加工施設	宇部新工場(山口県宇部市、平成25年10月稼働) ※宇部新工場においては、主に二次加工を行っている。 山口工場(山口県山口市、平成17年稼働)
経営の推移と取組のきっかけ	先代が経営していた山口県内のスーパーマーケットが、大型量販店の進出等により経営環境が厳しくなる中、病院へのカット野菜の提供を開始した。 当初は、約1坪の加工スペースから初め、取扱商品もホール野菜からカット野菜にシフト。平成19年に山口市内にカット野菜工場を整備し、さらに平成25年に宇部工場を整備し、本社を移転した。

3. 加工・業務用野菜の取組概要

原料入荷関係 (時期・産地・量)	キャベツ、レタス、グリーンリーフ、はくさい、にんじん、だいこん、たまねぎ等 約50種類。すべて国産。
主な出荷先	スーパー等各種量販店(全体の約8割) 各市町学校(給食用) 病院(病院食用) 各民間企業(従業員食堂) 飲食店業務用
販売額	—
出荷先からのニーズ	安全であることはもちろんのこと、カットの大きさや形など多様な要望がある。
その他特徴的な事項等	カット野菜、カップサラダの他、「すきやき重野菜セット」、「回鍋肉セット」、「大きめの野菜と鶏肉の黒酢あん」などの商品も製造している。
取組の成果	商品製造ラインのオートメーション化により、①衛生的な商品の提供、②製品のバラツキの抑制、③量産化による商品の低価格化が図られた。
今後の展開	山口県内でも農家が高齢化しており、取引したくても数量が集まりにくいいため、自社農場を持ち、そこで生産していくことも今後は検討していきたい。
生産者や産地に対する要望等	<p>主要な原料野菜は、北海道、東北、関東、九州の産地から調達しているが、取引先が多いことは、経営のリスク分散の観点や地域農業を応援する意味でもとても重要であり、特に、レタス、リーフ類、キャベツ等安定的に供給できる、信頼できる産地があれば、積極的に契約をしていきたい。具体的な品目、品種、時期は個別に相談したい(ただし、初年度は試験的な取引となる)。</p> <p>契約取引を行うことで、農家の経営安定につながると確信している。また、当社と契約している農家には、若い担い手が育っているという実績がある。</p>
事業者からひと言	「お客様に安全と安心を！」が会社のモットー。社員が、仕事を通じた成長と喜びを共有し、「安全・安心」を最高の価値と考え、お客様に安心して買っていただける商品を提供し、未来へ向かって、明るく元気にチャレンジしていきます。

